

令和5年度 水道事業会計決算（案）の概要

《金額の単位は千円》

収益的収支の状況

『水道施設の維持管理など日常の事業活動に伴う収支』

収入	10,337,747	水道料金 9,112,336 (88.1%)	分担金 277,551 (2.7%)	長期前受金戻入 822,645 (8.0%)	その他 125,215 (1.2%)
支出	8,760,980	浄水場、管路等の維持管理経費 3,473,438 (39.6%)	業務費及び総係費 1,109,238 (12.7%)	固定資産減価償却費及び除却費 3,877,627 (44.3%)	その他 65,601 (0.7%)
			企業債支払利息 235,076 (2.7%)	収支差益 1,576,767 (純利益) 1,041,393	

収支区分	令和5年度	令和4年度	増減額	前年度比 (%)	説 明
収入（事業収益）	10,337,747	10,836,333	△ 498,586	△ 4.6	(税抜) 令和5年度 9,465,623
①水道料金	9,112,336	9,155,253	△ 42,917	△ 0.5	物価高騰対策に係る基本料金減免(R4)分+549,498 料金改定による減収等△592,415
②分担金	277,551	293,811	△ 16,260	△ 5.5	
③長期前受金戻入	822,645	826,897	△ 4,252	△ 0.5	
④その他	125,215	560,372	△ 435,157	△ 77.7	新型コロナウイルス臨時交付金対象事業一般会計負担金(R4)△472,339
支出（事業費）	8,760,980	8,899,194	△ 138,214	△ 1.6	(税抜) 令和5年度 8,424,229
①原水及び浄水費	1,690,109	1,647,736	42,373	2.6	大分川水管橋塗装工事 +49,222
②配水及び給水費	1,783,329	1,791,636	△ 8,307	△ 0.5	
③業務費	562,814	612,410	△ 49,596	△ 8.1	検針漏了メーター取替業務委託 △37,915 メーター修繕費 △9,506
④総係費	546,424	492,052	54,372	11.1	管路台帳システムの構築 +32,811 全周ネットワーク機器メンテナンスリース +7,126
うち①～④の 人件費	1,038,871	1,017,521	21,350	2.1	会計年度任用職員報酬の増 +9,312 会計年度任用職員数の増(+3人) +5,823
⑤固定資産減価償却費及び除却費	3,877,627	3,847,334	30,293	0.8	有形固定資産減価償却費 +23,945 固定資産除却費 +6,349
⑥企業債支払利息	235,076	270,541	△ 35,465	△ 13.1	企業債残高の減少に伴うもの
⑦その他	65,601	237,485	△ 171,884	△ 72.4	消費税及び地方消費税 △178,469 能登半島地震災害支援に係る経費 +7,177
純利益（消費税抜き）	1,041,393	1,581,914	△ 540,521	△ 34.2	令和5年度（税抜収入9,465,623－税抜支出8,424,230 ＝1,041,393）

コロナ交付金対象事業(経費)	対象事業費(税込み)	繰入金	充当率
物価高騰対策としての 水道料金の基本料金減免	549,498	355,000	64.60%
動力(電力費)の高騰分	129,073	117,339	90.91%
合計	678,571	472,339	69.61%

損益勘定留保資金等

①固定資産減価償却費	3,855,752	⑤翌年度への建設改良費繰越財源	△ 2,502,870
②固定資産除却費	21,875	⑥前年度からの建設改良費繰越財源	2,436,953
③固定資産売却損	18	⑦消費税及び地方消費税資本的収支調整額	535,084
④長期前受金戻入	△ 822,645	合計（①～⑦）	3,524,167

資本的収支の状況

『水道施設の建設・改良などの投資にかかる収支』

収入	2,549,220	企業債 1,810,500 (71.0%)	一般会計繰入金等 738,720 (29.0%)	資本的収支不足額 △ 5,620,516
支出	8,169,736	建設改良費 6,194,829 (75.8%)	企業債償還金 1,974,726 (24.2%)	返還金 181

収支区分	令和5年度	令和4年度	増減額	前年度比 (%)	説 明
収入	2,549,220	2,030,825	518,395	25.5	
①企業債	1,810,500	1,634,800	175,700	10.7	建設改良費の増に伴うもの
②国庫補助金	42,306	1,998	40,308	2,017.4	上下水道施設台帳システム構築事業に係る国庫補助金
③一般会計繰入金	415,827	239,959	175,868	73.3	災害対策関連事業に対する繰入金 +182,760
④工事負担金	270,189	152,387	117,802	77.3	建設改良費の増に伴うもの
⑤固定資産売却代金	10,398	1,681	8,717	518.6	遊休資産（旧敷戸回地ポンプ所用地）の売却分+10,189
支出	8,169,736	6,313,441	1,856,295	29.4	
①建設改良費	6,194,829	4,163,926	2,030,903	48.8	配水施設費+1,387,624、浄水施設費+549,903
うち①の人件費	221,293	231,575	△ 10,282	△ 4.4	職員の平均年齢の低下による減 (R4：46歳7か月→R5：43歳2か月)
②企業債償還金	1,974,726	2,149,515	△ 174,789	△ 8.1	企業債の元金償還計画に基づく減 (償還満了分と償還開始分の差異による)
③返還金	181		181	皆増	上下水道施設台帳システム構築事業に係る国庫補助金R4収入分のうち消費税相当額返還分
資本的収支不足額（△）	△ 5,620,516	△ 4,282,616	1,337,900	31.2	

内部留保資金

	令和5年度	令和4年度	増減
① 前年度からの繰越額	7,199,847	7,236,210	△ 36,363
② 損益勘定留保資金等	3,524,167	2,664,339	859,828
③ 当年度純利益	1,041,393	1,581,914	△ 540,521
④ 当年度内部留保資金 (①+②+③)	11,765,407	11,482,463	282,944

補てん

⑤ 資本的収支不足額（△）	△ 5,620,516	△ 4,282,616	1,337,900
---------------	-------------	-------------	-----------

補てん後の残額

⑥ 次年度への繰越額 (④+⑤)	6,144,891	7,199,847	△ 1,054,956
---------------------	-----------	-----------	-------------

経営状況

1 給水状況

項 目	令和5年度	令和4年度	増 減	説 明
給水世帯 (世帯)	230,237	228,529	1,708	行政区域内世帯及び人口の変動に伴うもの 〔 行政区域内世帯 R5：231,206世帯（1,706世帯増） R4：229,500世帯 行政区域内人口 R5：473,101人（2,062人減） R4：475,163人 〕
給水人口 (人)	471,203	473,218	△ 2,015	
普及率 (%)	99.60	99.59	0.01	給水人口 471,203人 / 行政区域内人口 473,101人
年間給水量 (㎥)	50,359,649	50,817,136	△ 457,487	1日平均給水量 R5：137,595㎥ R4：139,225㎥
年間有収水量 (㎥)	44,643,881	44,935,637	△ 291,756	1日平均有収水量 R5：121,978㎥ R4：123,111㎥
有収率 (%)	88.65	88.43	0.22	年間有収水量／年間給水量

2 主な建設改良事業の実施状況

*数値は人件費を除いたもの (単位/千円)

○配水施設整備事業 4,273,697 (うち公共工事関連 1,073,311)

- ・中央地区内配水管布設替等事業 2,755,622 (更新延長 18.32 km)
- ・東部地区内配水管布設替等事業 658,888 (更新延長 4.08 km)
- ・西部地区内配水管布設替等事業 632,234 (更新延長 7.05 km)

総更新延長 29.45 km 更新率1.03%

※主なもの

事業名	事業費	災害対策整備事業	基幹管路耐震事業
古国府浄水場～横尾浄水場緊急時連絡管布設（2工区）工事（R4～R5）	319,590	○	○
古国府浄水場～森岡山配水池送水管整備工事（R3～R5）	185,371		○
古国府浄水場～えのくま浄水場緊急時連絡管布設工事（R2～R7）	28,077	○	○

耐震適合率 70.2%(R4末) → 71.3%(R5末)

○浄水施設整備事業 1,554,374

※主なもの

- 古国府浄水場受配電設備更新（2工区）工事 492,800
- えのくま浄水場脱水機棟新築工事 432,473
- えのくま浄水場1・2号沈殿池傾斜板更新工事 286,570
- えのくま浄水場脱水機本体設置工事（R5～R6） 140,031 (総事業費 686,081)

3 財務状況

(単位/千円)

項 目	令和5年度	令和4年度	増減額	説 明
純利益（消費税抜き）	1,041,393	1,581,914	△ 540,521	
引当金残高	3,209,312	3,458,236	△ 248,924	
退職給付引当金	862,607	901,406	△ 38,799	職員の退職手当の支給に備えるため、当該事業年度末における退職手当支給額に相当する金額を計上
賞与引当金	79,666	77,241	2,425	令和6年度6月期末・勤勉手当のうち、令和5年度の負担に属する支給対象期間相当分（12～3月）を計上
貸倒引当金	6,228	6,732	△ 504	債権の不納欠損による損失に備えるため、実績率等による回収不能見込額を計上
修繕引当金	2,260,811	2,472,857	△ 212,046	修繕が行われなかった場合にその修繕に該当する金額を計上
内部留保資金繰越額	6,144,891	7,199,848	△ 1,054,957	
企業債残高	19,918,789	20,083,015	△ 164,226	借入額：1,810,500 償還額：1,974,726

・建設改良積立金

建設改良費に充てるため、当年度純利益の一部を翌年9月に議会の議決を経て積立する積立金

(単位/千円)

項 目	令和5年度末残高	令和6年度	積立額合計	目 標
積立額	3,700,000	500,000	4,200,000	令和14年度までに80億円

4 経営指標

(1) 料金水準について

項 目	大分市				増減	中核市57市 2企業団平均 (R5)	説 明
	R5	(順位)	R4	(順位)			
給水原価 (A) 【有収水量1㎥を供給するための費用】 (円/㎥)	170.27	22	167.99	24	2.28	166.66	【(経常費用－長期前受金戻入)÷年間有収水量】
供給単価 (B) 【有収水量1㎥あたりの水道料金】 (円/㎥)	185.56	17	185.22	17	0.34	172.01	【給水収益÷年間有収水量】
料金回収率 (B/A) (%)	108.98	15	110.26	16	△ 1.28	103.72	【供給単価÷給水原価×100】
1ヶ月10㎥あたり家庭用料金 (円)	1,760	20	1,760	20	0.00	1,616	口径20mm（税込額）
1ヶ月20㎥あたり家庭用料金 (円)	3,355	22	3,355	22	0.00	3,197	口径20mm（税込額）

(2) 収益性・安定性について

項 目	大分市				増減	中核市57市 2企業団平均 (R5)	説 明
	R5	(順位)	R4	(順位)			
総収支比率 【100%超の場合は利益、100%未満は損失】 (%)	112.36	25	118.84	10	△ 6.48	111.97	【総収益/総費用】
経常収支比率 【経常費用が経常収益に賄われた比率を示す】 (%)	112.28	26	119.12	12	△ 6.84	111.83	【経常収益/経常費用】

※経常収益…営業収益＋営業外収益、経常費用…営業費用＋営業外費用

5 地方公共団体の財政の健全化に関する法律に基づく資金不足比率の算定について

(※ 資金不足額 (△) = 流動資産 － 流動負債)

流動資産 14,224,274,209 － 流動負債（企業債は対象外）2,446,094,975 > 0 のため、資金不足額なし